

## 令和4年度 大阪市5G等先端技術を活用したビジネス創出プロジェクト有識者会議 会議要旨

### 1 開催日時

令和4年9月21日（水曜日） 10時00分～11時50分

### 2 開催場所

オンライン開催（Teams 使用による Web 会議）

### 3 出席者

（1）委員：安本委員、朽本委員、和田委員

（2）事務局（大阪市経済戦略局）：事業創出担当課長、事業創出担当課長代理、

イノベーション課担当係長、イノベーション課担当課員

（公益財団法人 大阪産業局）：IoT・RT ビジネス推進部部长

### 4 議題・議事要旨

（1）座長の選出について

メンバーの互選により安本委員が選出された。

（2）会議の公開・非公開の決定について

事業者の機密情報を扱うことから、「審議会等の設置及び運営に関する指針」第7の1の（1）イに該当するものと考え、非公開とする。

（3）5G等先端技術を活用したビジネス創出プロジェクト事業推進及び実績等に係る意見聴取

事業実施の概要及び実績等について、事務局より説明を行った。

委員からの主な発言は以下のとおり。

#### 【事業概要について】

・5Gは、あらゆる産業分野の課題解決に資する技術であり、当事業は、5G等の先端技術を活用してビジネスを生み出していくために、そのきっかけとなる重要な役割を担っている。

・事業フェーズに応じた適切な支援メニューで構成されており、効果的な事業の組み立てと評価できる。

・KPIについては、プロジェクト創出件数などの定量評価も一定必要ではあるが、定量目標の達成度のみには捉われず、質が高いプロジェクトは、1件以上の価値あるものとして定性的な評価も行い、総合的な評価に組み入れられるものとする。

#### 【令和3年度実績について】

・プロジェクト個別の進捗及びKPIの目標値を達成できていることが確認できた。令和3年度は順調な事業進捗で、官民連携の取組に加え、企業版ふるさと納税も活用するなどの取組も高く評価する。

- ・当事業の認知度を高め、さらに多くのプレイヤーを発掘できるよう、関係機関と連携するなど周知方法を工夫されたい。
- ・当事業は5Gという高度技術を活用することもあり、種（構想）から果実（事業化）となるまでの道のりは長く、相当の期間を要することから、長期間での取組により、更なる成果が期待できる。
- ・開発プロジェクトとして優秀な案件については、事業者インセンティブを与える仕組みもあるといっそう効果的である。

#### 【今後の取組について】

- ・中小企業・スタートアップは、大企業に比して、事業検証を行うための実証フィールドやリソースが不足しているという従来からの課題に対して、実証期の新たな支援プログラムを官民連携で取り組んでいくことは、より効果的な支援につながるものと期待する。
- ・万博をゴールではなく通過点のひとつとして、万博による機運の高まりをうまく活用するとともに、大阪市が5G等先端技術を活用した事業創出のハブとなり、誰もが大阪で新たな事業を創出したいと思わせるような、サステナビリティな事業とされたい。